

障害者にとってパソコンとは・・・

パソコンは、今から約 20 年前にパーソナルコンピューターとして普及されたのち、Word・Excel などのソフトウェアやインターネットの技術等の発展・進化により、インターネットでのオンラインショップ等のネットビジネスが盛んに行われるようになった現在、パソコンは私たち人間にとって、社会生活や日常生活を送る上で身近なツールの 1 つになりました。

特に私たち障害をもつ者にとって、車いすや杖などと同じように、パソコンは、日常生活や社会活動・参加を円滑にしていくための 1 つのツールだと、日々の日常生活や工房での業務をこなす上で実感しています。

パソコンを活用することによって得られる利点は障害別に、下記のようなことが考えられます。

① 肢体障害

肢体に障害をもつ者で、手の麻痺によって文字を書くことが困難な場合、Word や一太郎のワープロソフトを使えば手のブレなどの心配もなく、文書を作成し、印刷することができます。

また役所等への申請書類もスキャナーでパソコンに取り込み、Word 等のデータ形式変換することで、ワープロソフトで所定の様式で入力することができ、決められた書式できれいに印刷することも可能になります。

現在社会におけるインターネットビジネスの普及により、書店や銀行に出向かなくても在宅のまま、ネットで本などを購入したりネットバンキングで気軽に振込とかの必要な手続きをすることができたりするという利点があります。

② 視覚障害

目が不自由なために、新聞や雑誌などの活字を「目で見て読む」ということが難しい視覚障害がある人の場合、パソコンに「印刷読み上げソフト」などを導入し、活字の印刷物をスキャナーでパソコンに取り込むことによって、パソコン上で音声に変換され、新聞や雑誌に載っていることをパソコンの音声として情報を得られることができます。

近年、アクセシビリティ(障害者や高齢者にやさしいホームページデザイン)によるホームページのバリアフリー化の推進などで、視覚に障害がある人がパソコンを活用することによって、ホームページ等にある多くの情報を得られる利点があり、視覚に障害がある人と私達との情報の格差は少し軽減されているのではと考えられます。

③ 聴覚障害・言語障害

聴覚に障害がある人や脳性マヒ・脳梗塞の言語障害があつて、電話による応対や見知らぬ人との対話によるコミュニケーションが難しい場合、パソコンにメールソフトや FAX 送信ソフトなどを導入することで、「文書による対話」が可能になり、パソコン・メール上では他者との「コミュニケーション障害」を取り払うことができる大きな利点があります。携帯メールは聴覚障害者にとって音声電話に代わるものになりました。

このようにパソコンは、私たち障害者にとって「書く・みる・話す」という日々の日常生活や社会生活を営んでいく上で必要不可欠な行為を助けてくれる一種の「補助具」だと思っています。

当工房は、これからも障害者主体のパソコン研修の場として、一般企業などへの就労や工房内就労・在宅就労に向けたパソコン訓練はもちろん、生活をしていく上で必要なコンピュータ知識や技術を磨く研修場所であり続けたいと考えています。

10月・11月の日程

10/13(日) 尼崎市民まつり

※東北の障害者作業所の作業品を販売するブースを出店しました。

11/9(土) 市民福祉の集い

10:00～15:00

橋公園噴水前広場にて

※所員の皆さんには物品の運搬・販売のお手伝いをお願いすることになると思いますので、ご協力ください・・・

11/5(火) わっしょいカーニバル

13:00～15:00

中央公民館 大ホールにて

※市内の他の作業所や施設の仲間やスタッフとの交流を深めるいい機会なのでバザー・わっしょいカーニバルともに多くの所員さんの参加をお願いします。

当工房のご案内



研修風景

当工房は、身体に障害をもつスタッフが「ピア」的な視点で運営している地域活動支援センターで、パソコン研修を主な活動としています。

Word・Excelを重点的に習得して企業・事業者への一般就労を目指す人、名刺やホームページなどの作成技術を高めて工房内就労・在宅就労を目指す人、日々の生活や趣味の充実を図るために、基本的なパソコン知識や技術の習得を目指す人…と今現在通所されている所員さんも一人ひとり違った目標を持たれています。

研修にあたっては、スタッフも含め、各自それぞれ自分自身の「障害」と向き合いながら、所員同意のもとで一人ひとりの目標や希望、習熟度に応じた「個別研修計画」を作成し、個々の研修ペースを大事にしながら日々のパソコン研修に取り組んでいます。

「社会復帰のために、早急にWord・Excelを取得したい方」や「パソコンを基礎の基礎から習得してみたい」と思っている人など皆様のお近くで、パソコンに興味や関心を持たれているが方おられましたら、パソコン工房チャレンジ(06-4981-8120)までご連絡頂き、気軽に一度見学にお越しください。



・ 開所時間 月曜～金曜 10:00～16:00
(12:00～13:00は昼食休憩、15:00～帰宅準備)

・ 利用対象 身体障害者・知的障害者・精神障害者

・ 研修内容

1段階目 ・パソコン基礎 ・Word基礎 ・Word応用 ・Excel基礎 ・Excel応用
・Wordドリル ・Excelドリル ・インターネット ・パソコン検定4・3級

2段階目 ・名刺作成 ・年賀状作成 ・デジカメ入門 ・画像編集 ・ホームページ基礎
・MOS試験 Word/Excel

3段階目 ・画像(Photoshop)初級/中級/.上級 ・デザイン(IIIustrator)初級/中級/.上級
・ホームページ作成(Dreamweaver) 初級/中級/.上級/CSSデザイン

ふらっと写真散歩

今月もCさんが先月に岡山や鳥取に旅行に行ったときの写真や琵琶湖の夜景を撮影しに行った時の写真を届けてくれました。

ご鑑賞のほど下さい。

日本一高い山城「備中松山城」



鳥取 境港「鬼太郎ロード」



びわこ花噴水

